

様式第 2 号（要綱第 6 条関係）

事業概要書（建築）

事業者等の概要

1 住所	熊本市中央区手取本町●番●号
2 連絡先	電話：096-328-●●●● FAX：096-●●●●-●●●● Eメール*****@***** 担当：●●
3 会社名（法人のみ）	株式会社 ●●●●
4 代表者職氏名	代表取締役 ●● ●●
5 業種（個人は職業）	不動産業

※新築建物を複数名で所有することを予定している場合は代表者を記載し、協力者の情報は同意書（様式第 17 号）で提出

対象事業の概要（新築建物の概要）

1 新築建物の名称	(仮称)			
2 規模等	敷地※ 面積	1234.56 m ²	構造	鉄筋コンクリート造・ 鉄骨造 軽量鉄骨造・ その他 ()
	延床 面積	5678.90 m ²		耐火構造・その他 ()
				地下 1 階、地上 6 階建
3 用途及び専有面積 (複合施設の場合は全て記載)	用途		専有面積	
	事務所		3,000 m ²	
	物販店		1,000 m ²	
	飲食店		1,000 m ²	
	その他		678.90 m ²	
			m ²	
延床面積に占める、商業施設、事務所又はホテル等の割合				88.04 %
4 工事予定期間	着工	令和 2 年 8 月 ■ 日	竣工	令和 3 年 12 月 ■ 日

※敷地面積が 200 m²未満の場合は、既存建物の検査済証を添付（紛失の場合は記載事項証明書）。

交付額の算定方式

以下のいずれかを選択してください。

課税年度毎に交付

課税初年度に一括して交付

(参考) 交付想定額等 ※申請者記入不要

合計	,	,	,	円
建築	,	,	,	円 (年間)
解体	,	,	,	円 (カ月間)
統合	,	,	,	円

浸水の恐れありの場合、対策内容を記入

対象事業の概要（新築建物の概要）

5 高齢者・障害者等の 利便性等への配慮	出入口	幅 m、スロープ設置等、その他（バリアフリー義務化対象）
	設備	多機能トイレ、エレベーター、 その他（バリアフリー義務化対象）
6 外観等の 地域の景観への配慮	計画等名	熊本市景観計画（熊本城周辺地域：一般地区）
	内容	熊本市景観計画における推奨色の採用
7 電気設備等の 浸水対策	配置	地上 20m、浸水の恐れ[なし / あり（浸水防止が必要）]
	浸水防止	止水版、水密扉、電動ポンプ、 その他（ ）
8 駐車場の敷地外の 立体駐車場への隔地	台数等	20 台／整備しない
		隔地する立体駐車場（10台 ○△パーキング）

※浸水対策については、熊本市洪水ハザードマップにより浸水想定高さを確認すること。

計画する全駐車台数を記入（隔地する台数ではない）

隔地する台数と、隔地先の駐車場名を記入

拡充要件との適合【スポンジ化対策】

敷地の住所	熊本市中央区手取本町●番▲号
敷地の面積	1,000 m ²
現在の用途	青空駐車場（時間貸し駐車場）

※平成27年3月31日以前から低未利用地であったことを証明する書類（建物滅失登記事項証明書等）を添付すること。

拡充要件との適合【防災機能強化】

新築建物の敷地面積【A】	1234.56 m ²
統合・共同化前の最大の敷地面積【B】	800.00 m ²
その他の敷地面積【A-B】	434.56 m ²
拡大率【(A-B) / B】	54.32 %
新築建物の建築面積【C】	900.00 m ²
新築建物の建蔽率【C/A】	72.9 %

※統合する前の最大敷地面積とその他の敷地面積がわかるよう、図面と公図を着色等すること。

設備の設置場所等について記入

拡充要件との適合【感染症対応設備等整備支援】

取組項目	取組内容	別表第3より算定した 交付想定額
■換気設備	事務所・物販店・飲食店居室にて実施	6,000,000 円
■E V 空気清浄	エレベーター内に空気清浄設備を設置	1,200,000 円
□非接触型E V		円
□宅配ボックス		円
■備蓄倉庫	3階に備蓄用物品棚を設置（4か所）	500,000 円
■止水板	1階出入り口（2か所）に設置	2,000,000 円

※取り組み内容が確認できるよう、図面に着色等すること。